

氏名：茂木慎太郎

派遣国：サモア

隊次：22 年度 4 次隊

職種：柔道



夕暮れに魚釣りをする子供たち

【活動について】

サモアは南太平洋に浮かぶ小さな島国であり、食べ物は一年中実をならせ、気候も一年中温暖な穏やかでとても豊かな国です。一方で、生活が近代化し、海外からの輸入品が生活の一部となった今、経済のバランスをとる為にもその他の先進国との足並みを揃えることが急激に求められているように感じます。

柔道隊員における私の役目は、ナショナルコーチとして国内選手の強化と柔道の普及活動を行うことが現在主な活動となっています。ナショナルコーチといいつつも、現在の国内の青年メンバーは全部で10人程。練習に来るメンバーは5~6人程度、そのうち半分は素人に近いという状況で段階としては未だ普及活動が優先的に行われなければいけない状況です。また柔道場も国内に一つだけであり、練習内容も世界のレベルに追いつくには少しまだ時間がかかるといった状況です。それでありながらワールドカップを2009年からの4年間をサモアで誘致することに成功し、サモア柔道のプレゼンスを見せる為に劇的な成長と成果が求められています。



